

# 天然記念物へ GO！第2弾！

## 貴重な動物に会いに行こう！



千葉県内には、国指定天然記念物が16件、県指定天然記念物が52件あります。

(平成20年7月現在)

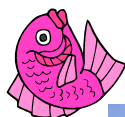
	動物	植物	地質・地形	計
国指定	6	8	2	16
県指定	2	39	11	52
計	8	47	13	68

いずれも国あるいは千葉県の歴史と文化を語る上で重要であるとして指定されました。

今回はこれらの中から、動物分野の天然記念物についてご紹介します。



所有者、地元の方の迷惑にならないよう、静かに観察してください。  
天然記念物に触れたり、捕まえたりすることはできません。絶対にやめてください！



## 特別天然記念物「鯛の浦タイ生息地」



所在地：鴨川市小湊

指 定：大正 1 1 年 3 月 8 日（天然記念物）

昭和 4 2 年 1 2 月 2 7 日（特別天然記念物）

動物種：タイ科マダイ

千葉県で唯一の特別天然記念物である鯛の浦タイ生息地は、内浦湾の約 2 0 0 ha の海域で、世界有数のタイ群生地です。マダイは本来、岩礁地帯の海底付近にいますが、群れをなして生息することはありません。しかし、このタイは水深 1 0 ~ 1 5 m という浅い海に群れをなして生息するという極めて珍しい生態を示します。

ここは日蓮聖人ゆかりの聖地でもあり、生誕にまつわる不思議な出来事として「三奇瑞」が語り継がれています。それは庭から清水が湧き出し、海には鯛が群れ集まり、海岸には蓮の花が咲き乱れたというものです。マダイは聖人の化身として代々禁漁が守られています。

通年、遊覧船（有料）が運航されており、運が良ければ 1 m を超えるマダイを見られるかもしれません！



電車で：JR 外房線安房小湊駅から徒歩 15 分  
車で：国道 128 号を小湊日蓮交差点で誕生寺方向へ  
遊覧船 大人 950 円 小人 480 円



## 県指定天然記念物「明神ノ鯛」



所在地：鴨川市城戸

指 定：昭和10年3月26日

動物種：タイ科クロダイ

天津漁港と二夕間浦海岸の間の沖合200mほどのところに明神礁と呼ばれる岩礁があります。この付近は、水深5mほどと浅いにもかかわらず、多くの魚類が生息しています。

昭和53年度から3カ年をかけて行われた生息状況調査では、クロダイだけでなくウミタナゴやクサフグをはじめとして35種類以上の魚類や、アワビ、サザエ、豊富な海藻が確認でき、水生生物に適した海域であることが確認されました。

かつてはクロダイ見物のための船も運航され、観光拠点として賑わいをみせていたといえます。マダイとクロダイの両方が天然記念物に指定されているなんて、千葉県らしいですね。

禁漁区に設定されていますので、釣り等はできません。



電車で：JR 外房線安房天津駅から徒歩15分

車で：国道128号から天津市街地へ



## 県指定天然記念物「清澄のモリアオガエル」



所在地：鴨川市清澄

所有者：清澄寺

指 定：昭和40年4月27日

動物種：アオガエル科モリアオガエル

モリアオガエルは、本州、四国、九州の山地に分布する日本独特のもので、通常は樹の上で生活していますが、繁殖期の5月頃から7月の初旬に池や水たまりの上に出た枝葉などに集まってきます。日本本土では、樹上で産卵する唯一のカエルです。

産卵は深夜に行われ、メス1匹にオス数匹で、産み出した淡黄色の卵塊を後肢でかき回して泡状にします。産卵数は300～500個ほどで、木の枝などに泡の塊ができます。卵は10日ほどで孵化し、幼生（オタマジャクシ）は樹下の池に落ちて泳ぎ始めます。

成体はオスが4～7cm、メスが6～9cmになり、通常は緑色か暗褐色の体色をしています。

清澄寺境内の池や貯水池などに毎年よく発生し、千葉県における代表的な生息地となっています。

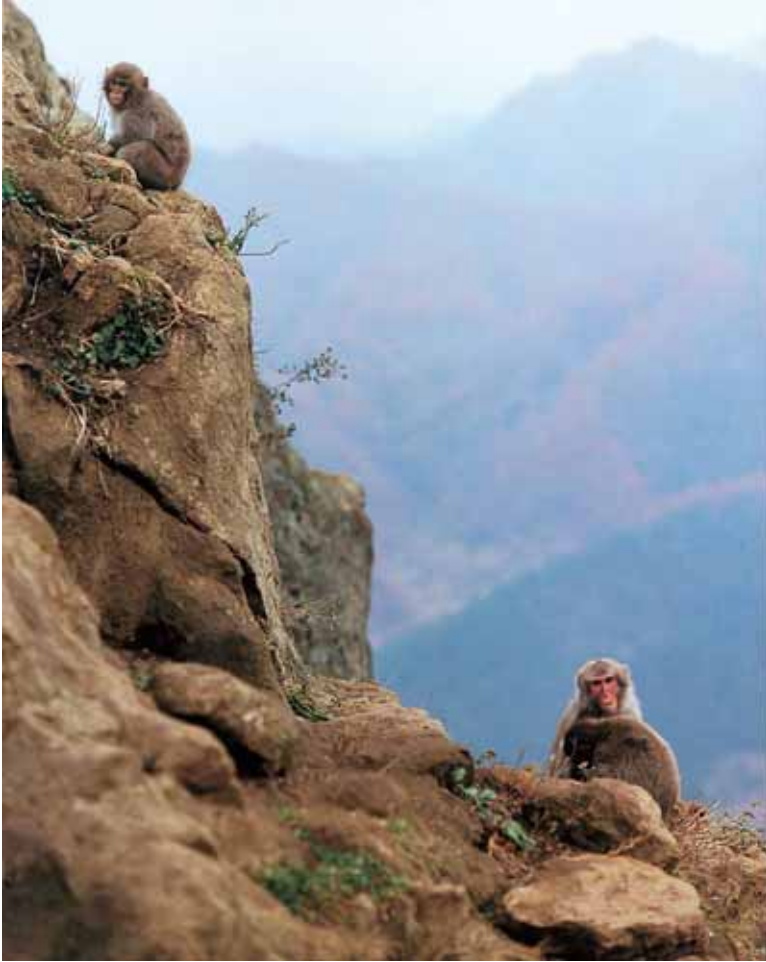
清澄寺には国指定天然記念物「清澄の大スギ」、県指定有形文化財「清澄寺中門」「清澄寺宝篋印塔」「清澄寺石幢」「梵鐘」「旭森経塚遺物」などの文化財が数多くあります。お見逃しなく。



電車で：JR 外房線安房天津駅から清澄寺ゆきバスで「終点」下車、徒歩3分  
車で：国道128号で天津から県道81号を北上



## 国指定天然記念物「高宕山のサル生息地」



所在地：富津市・君津市

指 定：昭和31年12月28日

昭和33年6月12日(追加指定)

動物種：オナガザル科ニホンザル

ニホンザルは、北は青森県下北半島から、南は鹿児島県屋久島まで、本州、四国、九州の山地に生息しています。この中で天然記念物に指定されている地域があるのは、青森県、千葉県、大阪府、岡山県、大分県、宮崎県の6県です。

高宕山地区は湊川と小糸川の源流で、断崖に富み、植生はアカマツ、スギ、ヒノキ、モミなどの針葉樹林と、シイ、カシ、ナラなどの広葉樹林が入り混じり、サルトリイバラ、アケビ、ノブドウなどサルの好む食用になる木々も多くあります。

高宕山は標高315mで、豊英ダムから高宕山自然動物園に至るハイキングコースが整備されています。高宕山自然動物園(有料)では、餌付けされた群れを見ることができます。

サルに餌をあげたり、近づいたりしないでください！



電車で：JR 内房線君津駅から豊英ゆきバスで終点下車、徒歩70分(高宕山)

JR 内房線上総湊駅から戸面原ダムゆきバスで「関豊駅」下車、

徒歩5分(高宕山自然動物園)

高宕山自然動物園 大人300円 小人100円



## 国指定天然記念物「鶴枝ヒメハルゼミ発生地」



所在地：茂原市上永吉

指 定：昭和16年12月13日

動物種：セミ科ヒメハルゼミ

ヒメハルゼミは南方系のセミで、関東地方以西の本州から徳之島以北の南西諸島に分布しています。体長30～36mmの小型のセミで、シイ類やカシ類の照葉樹林に生息しています。明治35、6年にこの森で初めて発見・採取され、学会へ紹介されました。学名に「*chibensis*」と付けられた由緒ある場所です。

鶴枝の発生地は、茨城県片庭、新潟県能生とともに北限として指定されました。

発生する時期は、6月下旬からの約1ヶ月間で、地上での寿命は2週間ほどしかありません。鳴くときは単独では鳴かず、日没頃に集団で合唱するように鳴きます。ウィーンウィーンともシャーとも聞こえます。

指定地となっている森の中に立ち入ることはできませんので、神社の石段に腰掛けて、のんびりと鳴き声を聴いてみてください。

近くの鶴枝小学校の児童が、毎年、観察記録を付けています。セミの生態を記した貴重な資料です。



電車で：JR 外房線茂原駅から市民バスで「ひめはるの里」下車  
車で：千葉外房有料道路終点から県道27号



## 国指定天然記念物「ミヤコタナゴ」



所在地：千葉県内

指 定：昭和49年6月25日

動物種：コイ科ミヤコタナゴ

ミヤコタナゴはコイ科の魚類で、日本の固有種です。かつては関東地方の小川などに広く生息していましたが、環境の変化などにより、現在では限られた地域にしか生息しなくなりました。天然記念物の指定だけでなく、平成6年には希少野生動植物種にも指定されています。

全長は3～4cmで他のタナゴ類より小さく、全体に細長い菱形です。繁殖期には美しい紺色になります。

ミヤコタナゴはマツカサガイなどの二枚貝に産卵しますので、繁殖にはこれらの産卵母貝がなくてはなりません。さらにマツカサガイなどの繁殖にはシマドジョウやヨシノボリなどが必要であり、これらを含めた自然環境全体の保全が重要です。

密漁者を発見したときは、すみやかに最寄りの警察署へ連絡してください。

触れたり、採取したり、飼育することはできません。

自然環境での生息地は秘密ですが、いすみ環境と文化のさとセンターなどで飼育している個体を観察することができます。



電車で：いすみ鉄道国吉駅から徒歩50分

車で：千葉外房有料道路から国道128号へ、茂原を過ぎたら広域農道を南下

(いすみ環境と文化のさとセンター)

問合せ先：千葉県教育庁教育振興部文化財課

043-223-4085

